

研究実施計画書

20XX年4月1日

1.研究名	青森県産りんごの品種別〇〇
2.実施機関	機関名：青森〇〇研究センター 住所：青森県〇〇津軽郡〇〇町字〇〇1-1 代表者：青森 太郎
3.研究代表者	所属：青森〇〇研究センター 職位：主任 氏名：青森 量子
4.研究担当者 ※複数いる場合には欄を追加して全員記載	所属：青森〇〇研究センター 職位：研究員 氏名：青森 科学
5.研究開発の概要	研究開発の目的・内容及び達成目標等を簡潔に記載。 青森県産の優れた▲▲から××の代替として新たな〇〇の△を開発している。
6.研究成果の公開・普及活動	研究開発活動が以下のいずれかに該当する場合は、チェックを付してください。 ☐ 県の求めに応じて報告書を作成し、研究成果報告会において成果を公開する研究開発活動（臨床研究を除く。） （該当する場合には、特別措置の使用料金を適用いたします。） ☐ 専ら県民を対象とした臨床研究 ↑ 該当する場合、チェックボックスへ ✓を記入

7. 使用設備機器と 使用希望時間	【使用設備・機器】 細胞培養準備室 20XX年4月10日 9:00～17:00 (8時間) 小動物 PET/MRI 室 20XX年4月11日 9:00～17:00 (8時間) サイクロترونシステム 20XX年4月11日 9:00～17:00 (8時間)
8. 持込機器等の概要 (施設の受入可否 の判断及び電気使 用量の算出等に使用)	【研究機器(使用電力量 (電源容量) 含む)】 ☐ 夜間も含めほぼ 1 日中、電力消費を伴う使用をする持込機器 なし ☐ 実験中の多くの時間 (概ね 50%以上)、電力消費を伴う使用をする持込機器 ノート PC ☐ 実験中、一部の時間 (一時的～概ね 50%まで)、電力消費を伴う使用をする持込機器 なし ☐ 電力消費を伴わない持込機器 水槽 10L 2 個 【薬品・薬剤】 イソフルラン 250ml 【実験動物】 マウス 30 匹
9. 廃棄物発生量	【廃棄物発生量の見込】 産業廃棄物：なし 放射性廃棄物：チューブ、手袋
10. 利用スケジュール	年度内で複数回使用する予定がある場合は年間スケジュールを記載。 20XX年8月1日～8月31日

11. 放射性同位元素の使用条件 (RI 棟の施設を使用する場合記載ください。)	【使用場所（部屋名）】 使用場所・使用核種が複数ある場合は適宜区別して記入すること。 小動物 PET/MRI 室 【使用核種（部屋毎に使用できる核種が決まっています）】 18F 【使用数量（Bq）】 200MBq 【使用予定期間】 20XX年4月10日～11日 【使用目的】 小動物 PET/MRI 室による〇〇
12. 所属機関における倫理審査委員会の承認状況 (人を対象とした臨床研究の場合記載ください)	各所属機関における特定臨床研究審査委員会または倫理審査委員会における本実験の承認状況を記載。（臨床研究法または人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）に係るもの） 【特定臨床研究審査委員会または倫理審査委員会の名称】 該当しない 【承認番号（ある場合）】 【承認年月日】 ※特定臨床研究審査委員会または倫理審査委員会に提出した資料の写しを提出のこと。
13. 所属機関における動物実験委員会の承認状況 (動物を対象とした実験の場合、記載ください)	各所属期間における動物実験委員会における本実験の承認状況を記載。（研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針（平成18年文部科学省告示第71号）に係るもの） 【動物委員会の名称】 青森〇〇研究センター動物実験委員会 【承認番号（ある場合）】 青セ動－013 【承認年月日】 20XX年3月1日 ※動物実験委員会に提出した資料の写しを提出のこと。